

キンダーブック1 10月号



表紙の絵から

ショベルカーが秋の森でさつまいもを掘っています。大きなおいにもぐらもびっくり！ ひよこちゃんも小さなショベルでさつまいもを掘り出したようです。裏表紙では、収穫したさつまいもやりんご、きのこをダンプカーで運んでいます。どこかのお店で売るのでしょくか？ 何かおいしい物を作るのでしょくか？ 想像すると楽しいですね。



あんぜんに わたろう

ねらい 横断歩道の渡り方や道路を安全に歩くための交通ルールを知らせます。



「うさまろくんとみーこちゃん、信号が青になったらすぐに道路を渡ろうとしているね、だいじょうぶかな？」と聞いてみます。大きなトラックが停まっていることにも気づけるとよいですね。

信号が青になっても、車やバイクが来ていないか、右、左、もう一度右を見て自分で安全を確認することのたいせつさを伝えます。友だちや先生と手をつなぐことや、よそ見をしないで渡ることも話しましょう。



「うさまろくんとみーこちゃん、手を挙げているね。手を挙げると車やバイクの人からよく見えるよ」と伝え、手を挙げることの意味を知らせます。



マークを さがそう！



ねらい 文字が読めない人にもマークで情報を伝えられることを知らせ、公共の場の工夫に興味をもたせます。

つかい方のポイント 見たことがあるマークや意味を知っているマークがあるか聞いてみましょう。身のまわりでマーク探しをしたり、知らないマークについて意味を想像したりしても楽しいですね。



わくわくどきどき うんどうかい



ねらい 運動会に対する期待や緊張の気持ち、達成感に共感できるようにしましょう。

つかい方のポイント そうくとねずみくんの表情や、まわりの友だちが応援する姿に注目しましょう。勝っても負けても最後までがんばることのたいせつさを感じられるとよいですね。園の運動会でがんばりたいことを発表すると期待につながるでしょう。

「キンダーブック1」を 保育にご活用ください！



絵本をつかった 指導計画の文例

◆コーナー	◆子どもが経験すること	◆保育者の配慮	◆5領域
 「あんぜんに わたろう」	- 交通ルールについて考える。 - 横断歩道や信号の意味を知る。 - 道路を渡るときに、意識しながら手を挙げたり、左右を確認したりして安全に渡る。	- 横断歩道を渡るときは、信号が青になってもすぐに渡らず、左右を見て車が来ていないことを自分で確認してから渡ることを伝える。 - 自分たちが気がつけていても車が突っ込んでくることもあることを知らせる。 - 道路に飛び出したり道路で遊んだりするとどんな危険があるかをみんなで考える。 - 実際に散歩をしながら、信号の待ち方、安全な道路の渡り方を伝えて意識できるようにする。	環境 健康 人間関係
 「いろいろな いも」	- 秋の味覚の芋に興味をもつ。 - 芋の名前、種類を知る。 - 芋料理を味わう。	- 芋の種類を知らせ、ふだん食べている芋料理がどの芋からできているか考えさせる。 - 自分の好きな芋料理について想像や発言を促し、食感や味の違いに気づけるようにする。 - シールコーナーから話題を広げ、芋の栽培や収穫について考えたり、レストランのようすから芋料理への想像を広げたりできるように促す。	健康 環境 言葉